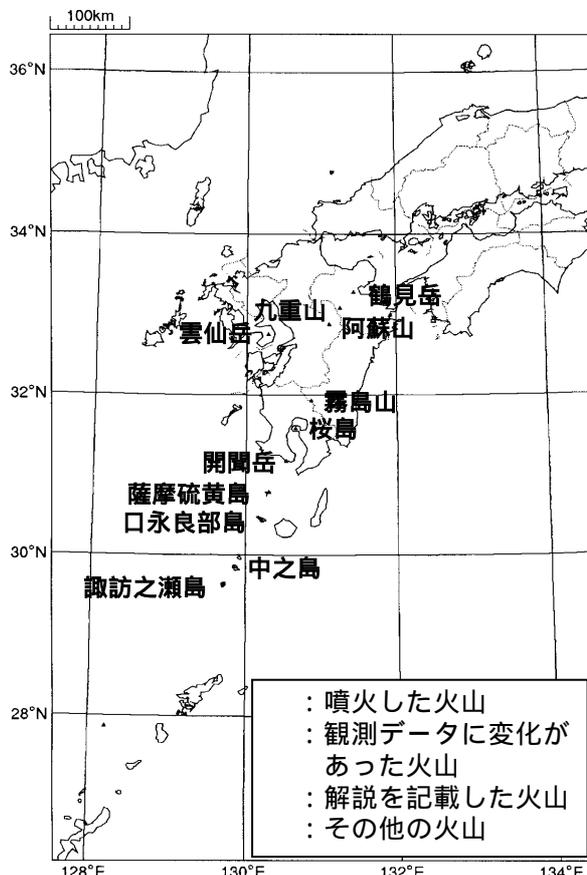


九州地方の火山活動解説資料（平成 14 年 5 月）

福岡管区気象台
火山監視・情報センター

九州地方の火山



：桜島

桜島南岳の火山活動は比較的静穏でした。1ヶ月間の噴火回数は4回で、そのうち爆発的噴火（爆発）は1回でした。

：薩摩硫黄島

火山活動がやや活発な状態で経過しています。5月12日、13日、17日、23日、28日に噴火が確認され、中旬頃から地震が多発し、連続的な火山性微動も観測しました。

：諏訪之瀬島

5月は爆発的噴火（爆発）が17回ありましたが、散発的に発生しました。また、4月までの爆発は、連続的な火山性微動に伴い発生していましたが、5月は連続的な火山性微動に伴って発生する爆発はありませんでした。

：阿蘇山

中岳第一火口の表面的な熱活動は、やや活発な状態が続いています。火口は全面湯だまり状態が続いており、南側火口壁下の赤熱現象も引き続き観測しています。また、火口壁の温度も13日に396を観測するなど高い状態が続いています。

地震・微動の発生状況は、比較的静かな状態でした。噴煙活動にも、大きな変化はありませんでした。

：九重山、雲仙岳、霧島山、口永良部島

火山活動に大きな変化は認められず、引き続き静かな状態が続きました。

火山情報発表状況

火山名	情報名	発表日時	概要
薩摩硫黄島	火山観測情報1号	14日 11時30分	火山性地震の多発、集落への降灰
	火山観測情報2号	22日 16時20分	地震の多発、連続微動、有色噴煙
	火山観測情報3号	29日 15時30分	地震の多発、連続微動、有色噴煙

次回の火山活動解説資料の公表は7月5日(金)の予定です。